

〒981-3328

宮城県富谷市上桜木二丁目1番地 6

TEL:022-779-1470(代表)

FAX:022-779-1481(代表)



～地域とのかけはし～



病院理念

質の高い医療を提供し、地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します

病院基本方針

1. 患者さんの人権を尊重します
2. 十分な説明と同意のもと、患者さんの権利に配慮した上で最善の医療を提供します
3. 常に自己研鑽に励み、医療人としての専門知識、技術の習得に努めます
4. 地域の関係機関と連携を図り、地域医療の発展に貢献します
5. 健全で安定的な病院経営に努め、働き甲斐のある職場を目指します



昨年度を終えて

院長 佐々木修一

昨年度を一言でいえば、当院にとって経営的に試練の時でありました。

前半の入院患者数の減少、その後の諸物価上昇の影響で支出の異常な上昇があり、非常に苦しいものでありました。医療は診療報酬という公定価格で価格が決められており、各病院は物価上昇分を価格転嫁できない環境にあります。こんな中で諸物価が上がり、病院収入は上がっても医業収支はマイナスとなっている病院が全国的に多くなり経営状況が悪化しています。今、まさに国の支援に期待するところ大です。とはいえ当院としても事業継続のためには何としてもこの状況を乗り越えていかねばなりません。

当院としての経営戦略としては、何か新たな発想を考えるよりも、これまでやってきたこと、ノウハウがあるものを地道に積み重ねていくことが重要と考えます。高齢者人口の増加はピークを迎えるのが2040年ころと見込まれています。つまり2025年以降もまだまだ高齢者が増えていくことになります。この高齢化もこれまでとは少々様相が異なるといえます。

「高齢者の高齢化」を指摘する声があります。確かに当院の入院患者さんの年齢も 90 歳を超える方が多くなりました。この高齢者の増加を当院としては、需要の拡大と前向きにとらえ、高齢者医療を今より効率的に行うとともに、一層高齢者に優しい医療を提供していくことを心がけていこうと思います。

PICK UP
連携室より

相談員の紹介



地域医療連携室主任 茂庭智彦

昨年6月より勤務させて頂いております、茂庭智彦と申します。前職は、高齢者施設で生活相談員としておりました。病院での勤務は初めてということもあり、医療用語に全く対応できない状態でした。正直、今でもわからない用語が時々登場してきます。

そんな私ではありますが、地域医療連携室の皆様が親切丁寧に指導して下さい、業務にも少しずつ慣れることができております。残る大きな不安は、人の顔と名前を一致させ覚えることです。記憶力の問題もありますが、昔から人を覚えるのが苦手で、職員はもちろんのこと患者様やそのご家族、外部の事業所の方々と、接する人数が多ため、引き続き頑張っていきたいと思います。

また、私には2歳の息子がいるのですが、終業時間等でも育児への理解も頂き、本当に理想的な職場だと思っています。ワークライフバランスがとれることによって、業務へもポジティブに向き合うことができ、プラスの循環になっていると思います。

最後となりますが、富谷中央病院が地域の皆様から信頼される病院となれるよう、微力ではありますが尽力させて頂きますので、宜しくお願い致します。

地域医療連携室にお気軽にご相談ください

何かご相談事(医療・福祉・療養・その他)がございましたら、受付カウンターにてお声掛け下さい。

■患者サポート室受付時間

平日:9:00~16:00

土曜:9:00~11:00

■対象者

当院をご利用の皆様



編集後記

私事ですが、今年「厄年」(本厄)を迎えました。日本で厄年は、厄災が多く降りかかる年と言われていますが、私にとって「懸賞が多く当たる年」なのです。今年に入ってから既に数回当選していますが、なんといっても嬉しかったのはお米です。物価高の上に、令和の米騒動と世間で騒がれている中、大変貴重な当選品でした。ただ、「懸賞が当たった!」と浮かれずに、しっかり左右を確認して、運転中の事故等の「あたる」には気をつけたいと思います。(熊谷)

【地域医療連携室】

担当医師 渡邊 哲子

担当医師 齋藤 勉

看護師長 今泉 洋子

相談員 茂庭 智彦

相談員 佐々木 澄江

事務員 熊谷 令奈

【連携室直通電話番号】

022(779)5191 (TEL)

